

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 6 日 ( 18:00 ~ 20:00 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 青木・立岩・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・酒井・宮入・小池節・井堀・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	6人	5人		12人

前回の改善計画	・ 本人の趣味・特技や半生、関わりの中で感じた新たな発見や言動を一覧表にし、職員会議での見直しに活用し、問題点の明確化や新たな関わり方の模索に役立てていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ 登録者全員の氏名が入ったノートを準備し、新規の利用者に限らず各職員が担当している利用者について、本人や家族と関わった中での情報の記入を始めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	5人	7人			12人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	8人	1人		12人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	6人	6人			12人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2人	7人	3人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ 利用開始前に情報提供書やミーティングで本人の情報、ニーズを全職員で共有出来ている。 ・ 身体状況や在宅環境(介護者の同居の有無)など、個々の状況やニーズに合わせた支援ができています。 ・ 利用者同士が馴染みの関係が築けるよう、相性を見ながら座席配置に配慮している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 家族が就労中で送迎時に不在であったり、独居のケースが多いため、個々の職員が介護者と会う機会が少なく、関係作りに時間がかかってしまう。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ 利用開始後は担当者会議を開催し、介護者が事業所に来てもらう機会を設けて担当介護士など、利用者に関わる職員と顔を合わせる機会を作る。 ・ 夏祭りや焼き芋大会など行事の際には家族にも声を掛け、関係作りをしていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 6 日 ( 18:00 ~ 20:00 )

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 青木・立岩・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・酒井・宮入・小池節・井堀・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人		12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・担当職員が利用者との関わりを意識的に多く持ち、ご本人の要望を傾聴し把握していく。</li><li>・趣味や特技を発揮できるような機会を多く提案し、出来ないと決めつけずに関わりを持ち出来る事を探っていく。</li><li>・介護計画見直し後は計画表を職員全員が目を通し、状態の変化を把握し、理解出来た職員は押印する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"><li>・職員が複数の利用者を担当しているが、今年度は利用者との相性で担当を変更し、個々の利用者が趣味や特技を発揮できる機会が増えている。</li><li>・ケアプラン、ケアカンファレンス記録、ヒヤリハット等の書面に押印するようにし、状態の変化や注意点を共有している。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	5人	5人	2人		12人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		8人	4人		12人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		8人	4人		12人
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2人	7人	3人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・全利用者が「最期まで在宅で暮らし続けること」を目標に、ケアプランに沿ったサービスを提供している。</li><li>・当面の目標を踏まえた個別サービス一覧表を作成しており、全利用者について目標を目指した日々の関わりを持てるよう配慮している。また、カンファレンスでも意識する機会を設けている。</li><li>・関わった職員が翌日のミーティングで発信し、それを書面化することで以前より統一ができている。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・本人の満足度や達成感の確認をしていない。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・個々の利用者に自己実現の満足度や達成感の聞き取りを行い、新たな目標を見つける。</li><li>・各担当職員が一月毎にモニタリングを行い、変化への早めの対応を行っていく。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 11 日 ( 18:00 ~ 20:00 )

3. 日常生活の支援

メンバー 青木・立岩・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・酒井・宮入・小池節・井堀・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	7人		12人

前回の改善計画
・認知症の研修に積極的に参加し理解を深める。また、他の職員へは勉強会を行い周知に努める。 ・「以前の暮らし方」やニーズに応えられた対応方法など、利用者ごとの記入様式を用意し、職員が気づいたときに記録を行い、個別の情報を分かりやすく共有できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・認知症の研修に参加した職員もおり、理解を深めている。また、職員会議でも認知症について勉強会を実施し、認知症の方は何が不安で何が安心かを学び、安心できる関わりを行っている。 ・登録者全員の氏名が入ったノートを準備し、担当利用者に限らず各職員が利用者について本人や家族と関わった中で情報の記入を始めている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		9人	3人		12人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6人	6人			12人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2人	4人	6人		12人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3人	8人	1人		12人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2人	7人	3人		12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・状態の変化や嗜好に合わせた食事の提供、希望者の同性対応での入浴介助、訪問援助、排泄パターンを把握した援助など、個々の状況に合わせた介護を行うことができている。 ・職員の気づきや問題意識がミーティングで話され、職員全体で共有できるよう心がけている。 ・注意深く利用者に関わる中で、表情や日々の様子から声にならない声や変化を感じ取り、その都度職員が発信することで変化に即時に対応した支援を行っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「以前の暮らし方」について、個々で把握している情報もあるが集約できていない。 ・職員全員への発信や共有ができていないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・記入した情報を整理し、分かりやすい一覧を作成する。 ・日々の情報はリーダーが集約し発信しているが、連絡帳にも記入して不在の職員にも周知が出来るようフォローする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 11 日 ( 18:00 ~ 20:00 )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 青木・立岩・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・酒井・宮入・小池節・井堀・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?			10人	2人	12人

前回の改善計画
・家族に向けてのアンケートを作成し、以前の暮らしや自宅での様子、要望・意見などを記入してもらい個々の利用者について理解を深めていく。 ・地域資源についても家族の協力を得ながら、情報収集を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
・アンケートを作成しておらず、より深い情報収集はできていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6人	6人		12人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		7人	4人	1人	12人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7人	3人	2人	12人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2人	2人	8人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・利用前にこれまでの人間関係等の聞き取りを行い、利用に際して情報提供をしている。特に事業所近隣の利用者に関しては地域との関係を把握している。 ・お茶のみサロンへ参加し、地域との関係が切れないよう支援している。 ・在宅日は家族や本人から聞き取りや訪問を行い、どのように過ごしているか把握している ・独居の方の民生委員は把握し、必要に応じて連絡を取っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・介護者が不在なケースもあり、生活スタイル等理解出来ないこともある。 ・家族と同居の場合はほとんどの方は家族の協力が得られ、必要のない方もいる。約半数の利用者に対して民生委員・地域資源の把握が出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・これまでの生活スタイル、家族や地域の人との人間関係を知るため、センター方式(A-4、B-1シート)にそって本人から聞き取り記入を行う。本人が忘れてしまったり思い出せないことは家族に確かめシートを完成させる。 ・センター方式については勉強会を実施し、職員全員で理解を深めていく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 18 日 ( 18:00 ~ 20:00 )

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 青木・立岩・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・酒井・宮入・小池節・井堀・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	2 人	7 人	2 人	12 人

前回の改善計画  
・他の小規模多機能型居宅介護事業所の実践報告会や実際に見学に行き、サービスの提供の方法や取り組みを学び、支援の視野を広げていく。

前回の改善計画に対する取組み結果  
・他事業所の実践報告会に出席し、様々な取り組みを学んだり、同法人の他事業所と交流し情報収集を行えたが、視野を広げるまでには至っていない

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4 人	6 人	2 人	12 人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	7 人	5 人			12 人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	6 人	6 人			12 人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7 人	4 人			11 人

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・配食サービスや訪問看護、近隣の協力等、個々のニーズに合わせてサービスの提案をしている。  
・関わりを多く持つことで変化に気づき、日々のミーティングやカンファレンスを通して共有できている。  
・当初の利用予定にとらわれず、本人や家族の状態に変化がある時はケアマネに報告し家族と相談して、ニーズに即したサービスに変更しており、その日その時に合わせて柔軟な支援を行うことが出来ている

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・約半数の利用者が近隣の人から何らかの支援を受けている。情報は有るが両者の関わりを調整するまではしていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
・支援していただいている近隣の方やボランティア等、年 1 回は日々の感謝を伝えて情報を交換する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 18 日 ( 18:00 ~ 20:00 )

6. 連携・協働

メンバー 青木・立岩・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・酒井・宮入・小池節・井堀・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	4人	2人	12人

前回の改善計画	
<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者の担当者会議については担当の職員が出席し、他のサービス機関との会議に参加する機会を設けより一層、担当利用者について理解を深めるきっかけにしていく。</li><li>・地域行事には多くの職員が関わるよう配慮し、地域に対する職員全員の意識を高めていく。</li></ul>	
前回の改善計画に対する取組み結果	
<ul style="list-style-type: none"><li>・担当者会議は開催しているが、参加する職員は限られている。</li><li>・地域行事や活動に参加する職員は限られているが、参加職員は個人名で認知され信頼関係が築けている。</li></ul>	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1人	4人	1人	6人	12人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2人	1人	2人	7人	12人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	5人	2人		5人	12人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	5人	7人			12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・その他の機関との担当者会議や運営推進会議などに参加している。</li><li>・地域の常会、清掃活動や地域の一人として選手となり市民運動会、球技大会へ参加している。</li><li>・かき氷や焼き芋大会など、事業所の催しには近隣の子供達を招待している。また、防災訓練では、ボランティアとして地域住民の協力を頂いている。催し以外にも野菜や花の差し入れがあったり、子供が訪れることもある。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・会議に参加する職員は限られているが、議事録の開示ができていないことがあり、他の職員が把握できていない。</li><li>・地域行事や活動へは限られた職員の参加となってしまっている。</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・議事録のスムーズな開示とともに口頭でも会議内容を発信し、全職員が同じように把握できるよう努めていく。</li><li>・地域行事に関わる職員を少しずつ増やし、地域と職員との関係を築いていく。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 ( 18:00 ~ 20:00 )

7. 運営

メンバー 青木・立岩・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・酒井・宮入・小池節・井堀・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人		2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域行事に積極的に参加し、地域の一員としての活動を定着させ、何が必要か模索していく。</li><li>・地域行事への参加は交替で行い、多くの職員の顔を地域の方々に覚えてもらう。</li><li>・得た意見や苦情はミーティングや記録等で職員全員に周知し、事業所の課題として全員が把握する。</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"><li>・地域行事には限られた職員ではあるが、参加しており個人名で認知され始めている。</li><li>・利用者の家族と送迎時の車両の出入りの仕方について統一したケースがある。</li></ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	4人	2人	3人	2人	11人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	6人		2人	11人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1人	6人	1人	4人	12人
④	地域に必要なとされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	4人	3人	1人	4人	12人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・職員会議等で事業所の方向性、今後について意見交換をしている。</li><li>・利用者や家族からの意見・苦情は、速やかに職員で検討し提案、実施につながっている。</li><li>・地域の皆様の意見を元に改善すべき事項について対応している。</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・事業所のあり方としての考え、理解が学習不足のため浅い。</li><li>・地域に出向くのは管理者や特定の職員のみなので、職員全員は地域の皆様と関わっていない</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域には担当の職員が継続して出向き、信頼関係を築いていく。また、地域の一員として積極的に地域活動に参加し、気軽に意見をいただけるような関係を作っていく。</li><li>・事業所の運営については「できていない」とする職員数が他の項目より多い。小規模多機能型は他の事業所より個々の職員のアイデアや気付きが活かせる所、一人ひとりの運営についての想いや理念を確認する。</li></ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 19 日 ( 18:00 ~ 20:00 )

8. 質を向上するための取組み

メンバー 青木・立岩・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・酒井・宮入・小池節・井堀・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	1人	2人	12人

前回の改善計画
・職員個々が不足している課題を理解し、必要な研修に参加し、その後は研修内容を職員全員に周知する。 ・連絡会等、参加職員に限られるので、参加職員は職員全員が把握できるよう発信する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・不足している課題を理解し、研修には参加したが、その後、全職員へ研修内容を周知できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3人	6人	1人	2人	12人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		3人	4人	5人	12人
③	地域連絡会に参加していますか		2人	1人	9人	12人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		9人	3人		12人

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・目標を持ち、知識取得やスキルアップに向けて意欲的に参加している。 ・事故が予測される事態などヒヤリハットを記録等、情報の共有・対応の周知を図り、意識して関わることで事故を未然に防げている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・職場内研修が少なくなったり、希望する研修がなく参加していない職員もいる。 ・地域連絡会への参加は担当職員に限られている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・研修内容を元に勉強会を企画、実施して情報や知識の共有を図る。 ・事業所内でも質を向上するため、課題を見つけたら随時研修会を実施する。 ・連絡会等、参加職員に限られるので、参加職員は職員全員が把握できるよう発信する。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 12 月 29 日 ( 18:00 ~ 20:00 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 青木・立岩・長田・小池泰・池上・南澤・竹内・酒井・宮入・小池節・井堀・中村

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	8人	4人			12人

前回の改善計画

- ・排泄の有無は一覧表に記入し確認することにより、プライバシーの確保に努める。
- ・成年後見制度については、作成担当者を中心に職員会議で学習し理解する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・トイレ誘導が必要な利用者の一覧表を作成し、誘導後に排泄の有無を記入することで、以前に比べ排泄についての口頭での確認が減り、プライバシーが確保できている。
- ・成年後見人制度については学習する機会がなく、理解を深められなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12人				12人
②	虐待は行われていない	12人				12人
③	プライバシーが守られている	4人	5人	3人		12人
④	必要な方に成年後見制度を活用している		1人	1人	10人	12人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	4人	8人			12人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・認知症の方の行動を理解し無理に制止せず、本人や周囲の安全に配慮しながら見守りをするよう心掛けている。
- ・入浴や排泄等、身体援助時については、他者の目にさらされることのないようプライバシーに配慮している。
- ・個人情報については、職員以外の目や耳に入ることのないよう管理し、他者に漏れることのないよう気を配っている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・トイレの場所がリビング近くのため、利用者の排泄後、匂いが漏れてくることがある。
- ・成年後見制度の理解については作成担当者等、一部の職員のみとなっており、今のところ制度の利用はしていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・排泄の有無だけでなく、匂いや使用後の清潔まで含めてプライバシーの確保に努める。
- ・成年後見制度については、作成担当者を中心に職員会議で学習し理解する。